



6月後半にしては珍しく快晴の日の正午ごろ、あなたは図1の地図の★の地点で、歩道を歩いていた人から、「ここから岬神社まで歩いて行きたいが、どのようにしていけばよいか道を教えてほしい」と尋ねられた。

あなたは、図1の地図に描かれている情報は全て頭の中に入っている。言い換えれば、図1の地図はあなたの頭の中に入っている情報のみを記述したものである。そのため実際には道が見つがっていても地図上では道が途中で途切れている箇所があるなど、あなたがよく知らない部分は不明確になっている。

あなたと道を尋ねた人のいずれかがスマートフォンやタブレット端末等の携帯端末を持っていれば、そこに地図を表示させて説明することもできるが、あいにくどちらも携帯端末は持っておらず、紙とペンもないとする。もちろん紙の地図も持っていない。

[問]

図1の地図に描かれている情報のみを使って、岬神社まで徒歩で確実に到達できる道順を、ですます調の文章（1000字以内）で説明しなさい。その際、道順を教えられた人が目的地に至る途上で、「ひょっとして道を間違えたかな？」と不安になる可能性のある説明ではなく、具体的にかつ丁寧に説明しなさい。

なお、現実には、道順の説明が長くなると聞いた人が覚えきれない可能性があるが、この点については気にせず丁寧に説明しなさい。

説明する道順は以下の条件をすべて満たしなさい。

- 歩道と道路以外（例えばマンション敷地内の住民用通路や駐車場等）を通ってはならない。
- 車道は横断歩道のない箇所を渡ってはならない。
- 目的とする岬神社までの行き方は複数あるが、現在岬神社まで到達できる経路のうちの最短経路を説明しなさい。

【図1の地図に対する補足説明】

地図上の①～⑬に関する補足説明を以下に記す。

この地図に描かれていないものは存在しないものとする。

① コンビニ

②：携帯電話ショップ

③：デパート

④：銀行

⑤：道路工事中箇所

⑤の地点を含む網掛けしている部分が道路工事中であることをあなたは知っている。しかし、歩行者のみ通行可の仮設歩道が設けられているかもしれないし、歩行者も含めて全面通行止めかもしれない。いずれであるかをあなたは知らない。また、全面通行止めであるか否かは工事中の場所まで行かないと分からない。

⑥：道路工事中箇所

⑥の地点を含む網掛けしている部分は道路工事中で、歩行者も含めて全面通行止めとなっていることをあなたは知っている。

⑦：ラーメン店 A

⑧：ラーメン店 B

⑨：文房具店

⑩：喫茶店

⑪：レストラン

⑫：時計店

⑬：和菓子屋